

頑張れ北中



令和6年度 重点目標

教師と生徒の「関心」と「自信」が育める学校づくりの推進

美幌北中学校だより No.11

令和6年 11月29日

文責：校長 森 敦

学校Tel 73-2441

「何気ない一言」が・・・

先日、あるスーパーで見かけた話です。小さなお子さんとお母さんが買い物をしていたのですが、そのお子さんが自分の欲しかったお菓子を取ろうとした時、間違っってその棚の他の商品を落としてしまいました。するとお母さんは「何やってるの！ もうおやつ買ってあげないわよ！」と言って、商品を拾い始めました。ほかの人やお店に迷惑がかかると感じてお母さんもイラっとしてしまったのかもしれませんが、その子の切なそうな顔を見ると何だかやるせない気持ちになってしまいました。

昨年、成田奈緒子氏・上岡勇二氏共著の『その「一言」が子どもの脳をダメにする』という本が出版されました。その中で著者は、脳は何度も繰り返し入ってきた刺激を「重要なものである」と判断し、その神経回路を太く、速くする性質があり、親子の「言葉」を介したコミュニケーションはとても重要だと述べています。逆に言うと前述のような「ネガティブ」な刺激、例えば「本当にお前はダメだな」とか「何度いったらわかるの」などの否定的な言葉を繰り返し聞いていると、それらのネガティブ言葉を先に処理してしまうようになってしまい、不安を感じやすい脳になってしまうそうです。そうすると、ちょっとしたきっかけで様々なトラブルを引き起こす可能性をはらんでいるということになります。

気をつけなければいけないのは「100点とって偉いね」とか「あなたの事を思って言っているのよ」といった一見ポジティブな言葉です。これらは裏を返せば「100点以外はダメ」だったり「親のために頑張るなさい」というメッセージにもなり得るため、やはり子どもにとってストレスになる可能性があります。

また、先日行われた中部地区 PTA 子育て研修会でも「コーチングのとびら」の著者である石川尚子氏が、子どもの自発性を引き出すには「どういう言葉かけをするか」が大切だという話をされていました。子どもの自発性を引き出すためには「否定」ではなく「受容」、「否定質問」ではなく「肯定質問」など、前向きで相手に考えを促すような声かけや問いかけが大切だということでした。例えばこんな感じです。

「違うでしょ！ これはこうでしょ！」 ⇒ 「そうなんだ、あなたはそう思ったんだね」

「なぜできないの！」 ⇒ 「どうすればできると思う？」

「どこがわからないの」 ⇒ 「どこまでならわかる？」

「もうちょっと努力が必要だね」 ⇒ 「ここはすごくよくできてるね」

「もっと勉強しないと成績上がらないよ」 ⇒ 「勉強するともっと成績が上がっていくよ」

冒頭のお母さんもいきなり叱りつけるのではなく、まず子どもの話を聞いたり、考えさせたりするような言葉かけができたなら、子どもの今後の行動が変わってくるかもしれません。子どもの今後の生き方に影響を及ぼす可能性がある私たち大人の「何気ない一言」・・・ 今一度、自分はどうなのか考えなければいけないと感じています。

11月 いじめアンケートの結果

◎4月から今まで、暴力や冷やかしなどで嫌な思いをしたことがある

1年生9件 2年生2件 3年生4件

◎それが今も継続している

1年生7件 2年生2件 3年生2件

15件すべてについて話を聞いています。緊急性を要するものはなかったものの、現在、解決に向けて取り組んでいるものもあります。学校としても、今後も安心して生活できる学校づくりのために力を入れてまいります。困ったときは一人で悩まず、先生や近くの大人に相談してください。

北中生の活躍！

【U15 フットサル】

美幌北 A 予選リーグ 1勝2敗 グループ3位

美幌北 B 予選リーグ 1勝1敗 グループ2位

美幌北 C 予選リーグ 0勝2敗 グループ3位

*3チームともに決勝T進出ならず

【オホーツクバスケット新人戦】

《男子》

1回戦 対 女満別 90-39

2回戦 対 北見南 30-75

《女子》

2回戦 対 紋別潮見 89-44

準々決勝 対 北見高栄 93-30

準決勝 対 北見小泉 52-37

決勝 対 置戸 79-71

*女子は12/27から行われる全道大会に進出

【支部長杯卓球大会】

男子1位トーナメント 準優勝 鎌田敬太

男子3位トーナメント 優勝 廣田彩人

準優勝 千葉海翔

3位 水本涼真

女子2位トーナメント 2位 但木陽莉

【道新杯 中学選抜卓球大会】

男子予選 対 網走三中 3-2

*12/27から行われる北北海道大会に進出

◎10月号の福澤杯卓球大会 鈴木秀人さんになっていましたが加地悠真さんの誤りでした。申し訳ありません。

12月の行事予定

日	曜	予 定
1	日	美幌町吹奏楽フェスティバル
3	火	常任委員会
6	金	3年学力テスト(模擬)
7	土	卓球 管内新人戦(紋別)
15	日	全国中学校駅伝大会(滋賀)
18	水	公開研究会
21	土	U14 フットサル地区大会(遠軽)
24	火	生徒集会 終業式
25	水	冬季休業(~1/15) 3年登校日
27	金	道新杯全道卓球大会(帯広) バスケ新人戦北北海道大会(旭川)
29	日	学校閉庁日(~1/3)

保育&職場&尺八体験



美幌町 少年の主張大会

最優秀賞 長谷川大巧 「同性婚について」

優秀賞 一戸 彩葉 「困っている保護動物たちをあなたはどうか？」

優秀賞 廣田 彩人 「老人ホームの必要性」

11月9日に行われた少年の主張大会に、北中からは2年生3名が出場し、上記のように素晴らしい成績を収めました。当日は3名とも緊張した面持ちでしたが、しっ



かり自分の思いを伝えることができていました。

最優秀賞の長谷川さんは来年の7月に遠軽町で開催される地区大会に出場します。

11月は多くの事業者や地域の方々にご協力いただき、普段できない体験をたくさん行うことができました。また、東京から尺八の藤原道山先生にご来校いただき、「本物」のすごさを感じるなど貴重な体験をすることができました。このような活動をさせていただいた地域の方々に本当に感謝です。